

2017年

2017年10月29日（日） 長野県須坂市の「田中本家」に見学に行きました。

19回生から39回生の16名が参加、長野県内からはお一人の参加で他の皆様は首都圏から新幹線や車を利用したの参加となりました。

「田中本家」では、企画展『コドモノクニ』～童画とファッションとおもちゃ～や常設展、お庭などを説明を聞きながら見学。



現在の館長の祖父が、展示子供服を着用していた田中太郎さん。

太郎さんの姉の田中千よふさん（大正5年生）が日本女子大の卒業生という事で、館長は、日本女子大 衣の会の見学にご縁を感じて喜んでいらしたようでした。

三越呉服店や松坂屋で眺めた子供服や、今でも色鮮やかで状態のよい

「コドモノクニ」の冊子の数々もとても興味深い物ばかりでした。



昼食は、田中本家のお休み処で、江戸料理を再現した「橘弁当」を美味しくいただき、その後解散、それぞれで蔵の街 須坂を見学し帰途につきました。



ワークショップのご報告

衣の会の活動報告

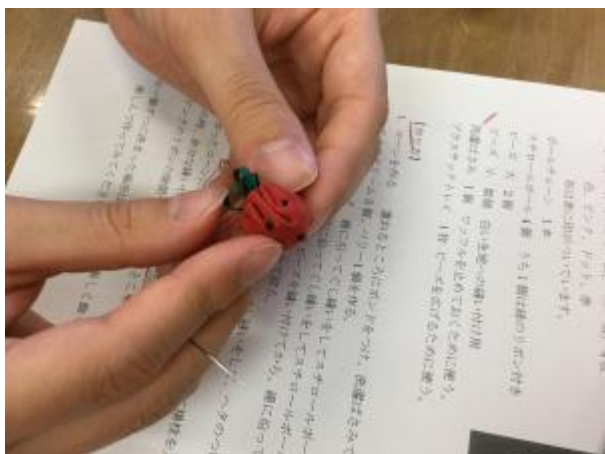
2017年6月8日 衣の会会員主催による新一年生を対象としたワークショップが開催されました。今年「ワッフルコーンのアイスクリームチャーム」作りで、手作りの会の方々が材料や作り方を用意して、当日は直接ポイントを教えて下さいました。

参加人数が少ないのは残念でしたが、佐々井会長も赤いイチゴの粒々を黒糸でステッチしてオリジナル作品を作り、衣の会の幅広い年代が一緒に和やかに楽しめる時間でした。

新一年生が一生懸命に作り、出来上がった可愛らしいチャームに満足している様子は初々しく、後輩のそういう姿を見られるのは衣の会のワークショップならではのですね。

作り方を掲載いたしました。続いて当日の様子を写真でご覧ください。





衣の会ワークショップ



- 【キット内容】 材料を確認してください。
- ワッフル用部品（変形の楕円のもの） 1枚
 - 丸い布（アイスクリーム、ベリー用）4枚
白、ピンク、ドット、赤
布は表に印がついています。
 - ボールチェーン 1本
 - スチロールボール4個 うち1個は緑のリボン付き
 - ビーズ 大 2個
 - ビーズ 小 数個 白い生地への縫い付け用
 - 洗濯ばさみ 1個 ワッフルを止めておくために使う。
 - プラスチックトレイ 1枚 ビーズを広げるために使う。



【作り方】

- コーンを作る 重ねるところにボンドをつけ、洗濯ばさみではさみ、押さえておく。
 - アイスクリーム3個、ベリー1個を作る。
 - ピンク 線に沿ってぐし縫いをしてスチロールボールを入れて絞る。
 - ドット 線に沿ってぐし縫いをしてスチロールボールを入れて絞る。
 - 白 中心にビーズを縫い付けてから、線に沿ってぐし縫いをしてスチロールボールを入れて絞る。
 - ベリー 周りを折りながらぐし縫いをして、ヘタのついたスチロールボールを入れてヘタが出るように絞る。
 - スクープを作る 長方形の布の長辺にボンドを少しつけて楊枝を入れて巻く。
（楊枝がはみ出たら、はさみで切る。）
 - 1で作ったコーンに2, 3の部品を形よくボンドでつける。
この時、余分な縫い代はカットしてからボンドで張り付ける。
 - ピンクのリボンの隙間や前側の開いたところにビーズ大を貼り、ボールチェーンを通す。
- ☆一個ずつに決まった場所はなく、好きに楽しく飾ってみると個性が出てきます。
楽しんで作ってみてください。